

OSSリスク管理サービス

OSSリスクアセスメント支援サービス

OSS活用開発に伴うセキュリティ脆弱性リスクおよびライセンス脆弱性リスク対応を支援します。

オープンソースソフトウェアにおけるリスク管理が急務

近年、企業の競争力向上に向けたDX推進においてオープンソースソフトウェア(OSS)の活用が効果的であり、ほぼ全ての企業でOSSが採用されています。

その一方で、OSSへのサプライチェーン攻撃が急増しており、OSSにおけるリスク管理およびセキュリティ対策が急務となっています。それによりソフトウェア部品表(SBOM)作成・利用の必要性も高まっています。

また、OSSライセンス違反による訴訟や罰則などのリスクも課題です。

しかし、OSSに関する知見を持った人材が不足している、脆弱性情報収集に時間がかかるというケースも多くみられます。

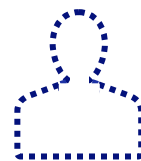
セキュリティ脆弱性を突いた
サプライチェーン攻撃



ライセンス違反による
訴訟リスク



有識者人材の不足



オープンソース活用開発におけるリスク解決を支援する NEC OSSリスクマネジメント支援サービス

OSS活用開発におけるリスクを排除するには、使用しているOSSの把握が必須です。

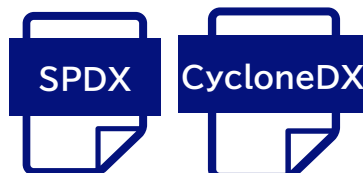
NEC OSSリスクマネジメント支援サービスは、お客様が使用するOSSの脆弱性・ライセンスリスクの見える化およびSBOM生成を行うサービスです。

また、検出されたOSSリスクの対策に向けて、有識者によるアセスメントおよび、リスク対策の支援を提供します。

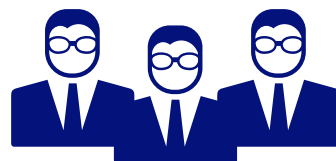
OSSリスク見える化



SBOM生成



有識者による
リスク対策支援



本サービスの特長

■ 世界中から高い信頼を得ている「Black Duck」

ブラック・ダック・ソフトウェア社が提供するOSSリスクマネジメントツール「Black Duck」のスキャン機能を使うことで、高精度なOSSリスク検出が可能です。

■ マネージドサービス

マネージドサービスであり、社内でBlack Duckを構築・運用する必要がありません。

■ OSSのプロ集団による支援

長年にわたってOSSを利活用・お客様にサポート提供してきたNECだからこそ、レベルの高い支援が可能です。

サービス概要

■ SBOM出力

お客様システムで使用しているOSSを検出し、SBOM(SPDX, CycloneDX)、Excel形式のレポートを提供します。

■ リスクレポート

検出されたOSSに基づき既知の脆弱性/ライセンス/運用性(※1)に関するリスクに関するレポートを作成・提供します。

■ OSS脆弱性通知サービス

新たなOSS脆弱性が公表された場合、そのOSSをご使用されている場合は新規脆弱性を通知します。

■ OSS脆弱性/ライセンスリスク分析支援

使用OSS検出・レポートを元に分析レポートを作成し、リスクについての見解を提示します。

■ OSS脆弱性/ライセンスリスク対応支援

「OSS脆弱性/ライセンスリスク分析支援」で作成した分析レポートを元に、OSS脆弱性/ライセンスリスク対応を支援します。

※1: メンテナンス頻度など、リリース元の活性度の指標。

提供プラン

	課金単位	検出・レポート作成	脆弱性通知	リスク分析支援	リスク対策支援
スポットプラン	1スキャン	◎	—	○ (有料オプション)	○ (有料オプション)
年間プラン	1アプリケーション/年	◎	◎	○ (有料オプション)	○ (有料オプション)

「スポットプラン」は1回のスキャン毎に支払が発生します。

「年間プラン」は年間を通して対象アプリケーションのリスク管理ができます。なおスキャン対象のアプリケーションにはサイズ等の制限があります。

NEC OSS推進センター E-mail: blackduck-info@ossf.jp.nec.com

〒211-8666 神奈川県川崎市中原区下沼部1753番地 NEC玉川事業場

URL: <https://jpn.nec.com/oss/blackduck-hub/rel.prod3.html>

●本紙に掲載された社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

●本製品の輸出(非居住者への役務提供等を含む)に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法令等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

ご不明な場合、または輸出許可等申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業拠点にご相談ください。

●記載の内容は、予告なく変更することがあります。